2018年2月期　決算説明会

2018年4月25日
代表取締役社長　河田 淳

Copyright© NAKAMOTO PACKS CO.,LTD. All rights reserved.

目次

1.	会社概要	・・・	P.3
2.	当社の特長	・・・	P.9
3.	2018年2月期　決算概要	・・・	P.15
4.	2019年2月期　業績見通し	・・・	P.27
5.	参考資料	・・・	P.41

Copyright© NAKAMOTO PACKS CO.,LTD. All rights reserved.

会社概要

Copyright© NAKAMOTO PACKS CO.,LTD. All rights reserved.

会社概要

商号	中本パックス株式会社
市場・コード	東証1部・7811
所在地	大阪市天王寺区空堀町2番8号
代表者	中本 髙志（代表取締役会長） 河田 淳 （代表取締役社長）

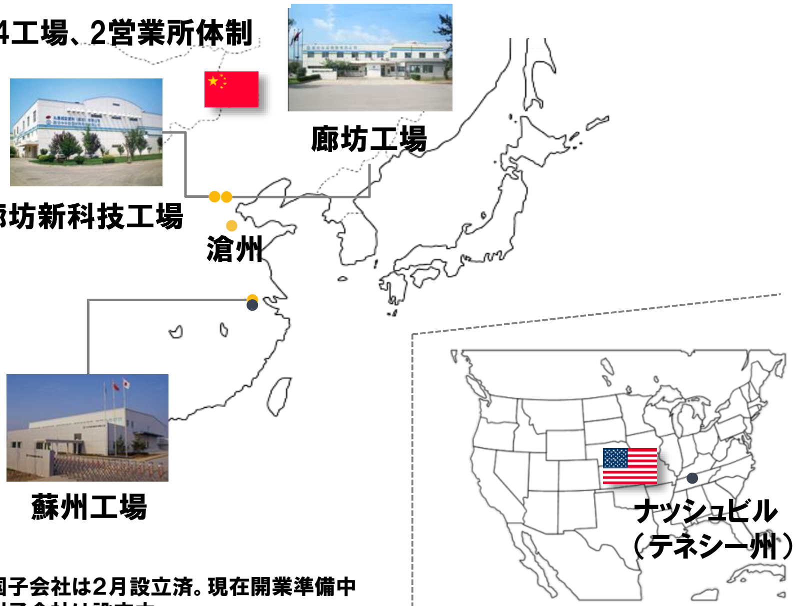
設立	1950年 〈創業1941年〉
資本金	1,057百万円（2018年2月末）
従業員数	848名（連結）（2018年2月末）
グループ会社	連結子会社11社（国内7、国外4） 持分法適用関連会社1社

【国内事業拠点】

国内10工場、4営業所体制

【海外事業拠点】

海外4工場、2営業所体制



米国子会社は2月設立済。現在開業準備中
滄州子会社は設立中

Copyright © Nakamoto Packs Co.,Ltd. All Rights Reserved.

社是

社是

事業は人なり
人は心なり
楽しい会社を
努力と奉仕と人の和で

Copyright © Nakamoto Packs Co.,Ltd. All Rights Reserved.

主な沿革

中本パックス株式会社

事業領域、展開エリアを拡大し、着実に成長してきた

2018年5月　中国滄州に新会社を設立予定

2018年2月　米国ナッシュビルに新会社を設立

2017年9月　東証1部指定

2016年3月　東証2部上場

2010年～　PET関連の各種特許を登録

2006年　㈱中本印書館を設立し、建材分野に参入

2004年　㈱アールを買収し、生活資材分野に本格参入

1997年　埼玉工場にクリーンコーター機を導入し、IT・工業材分野へ参入

1995年　廊坊中本包装有限公司を中国河北省に設立し中国へ進出

1981年　業界に先駆け、柄付き食品トレーの投入

1959年　グラビア印刷機を導入し、プラスチックフィルム印刷加工を開始

1955年頃　クロバー乳業㈱との取引拡大。紙印刷加工へ傾注

1941年　紙販売業として創業

▲本社ビル（大阪）

Copyright © Nakamoto Packs Co.,Ltd. All Rights Reserved.

事業内容

中本パックス株式会社

グラビア印刷
極薄フィルム～厚物シート
ダイレクト印刷が可能

コーティング加工
ハイクリーン環境で
半導体～医薬品部材まで

ラミネート加工
食品～自動車まで
様々な材料を貼合わせ

最終製品

【食品関連】

弁当や惣菜等の容器及びトレー

乳製品・菓子・豆腐・ハム・
ソーセージ等の食品包装

【IT・工業材関連】

PC及びスマートフォン

自動車の内装部材

【医療・医薬関連】

医薬品の外装袋や個包装
湿布等のセパレートフィルム

【建材関連】

家具・ふすま紙・壁紙

【生活資材関連】

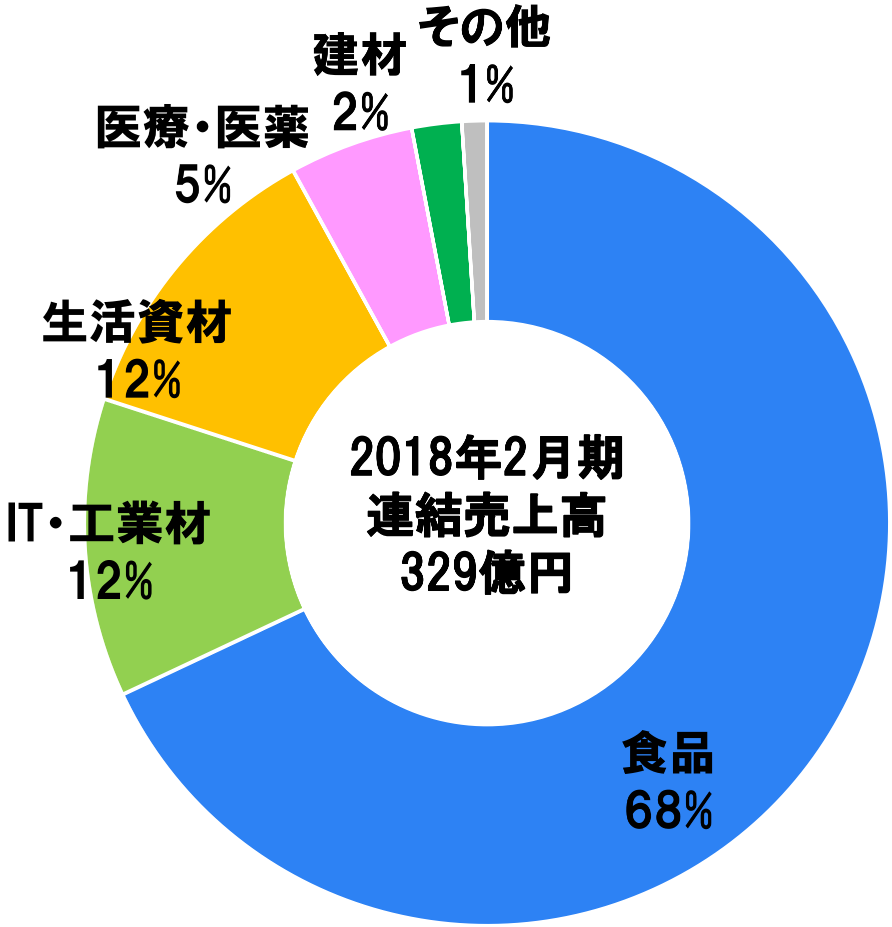
布団の圧縮袋等日用品

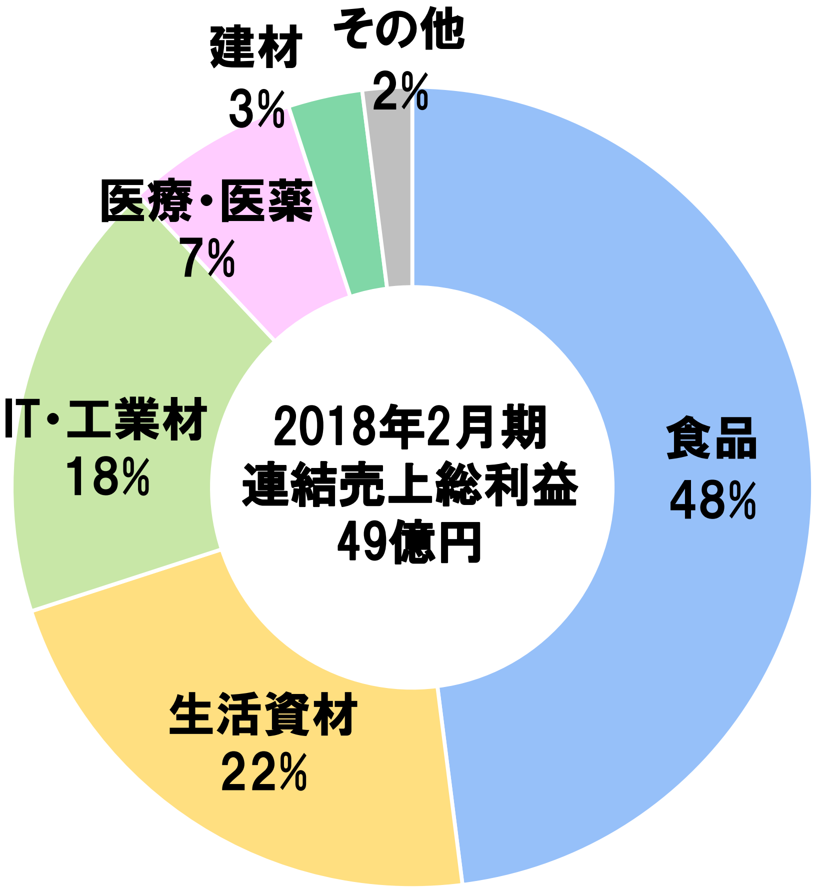
Copyright © Nakamoto Packs Co.,Ltd. All Rights Reserved.

用途分類別売上高と売上総利益比率

中本パックス株式会社

グラビア印刷、ラミネート、コーティング技術をベースに用途の拡大を図る





Copyright © Nakamoto Packs Co.,Ltd. All Rights Reserved.

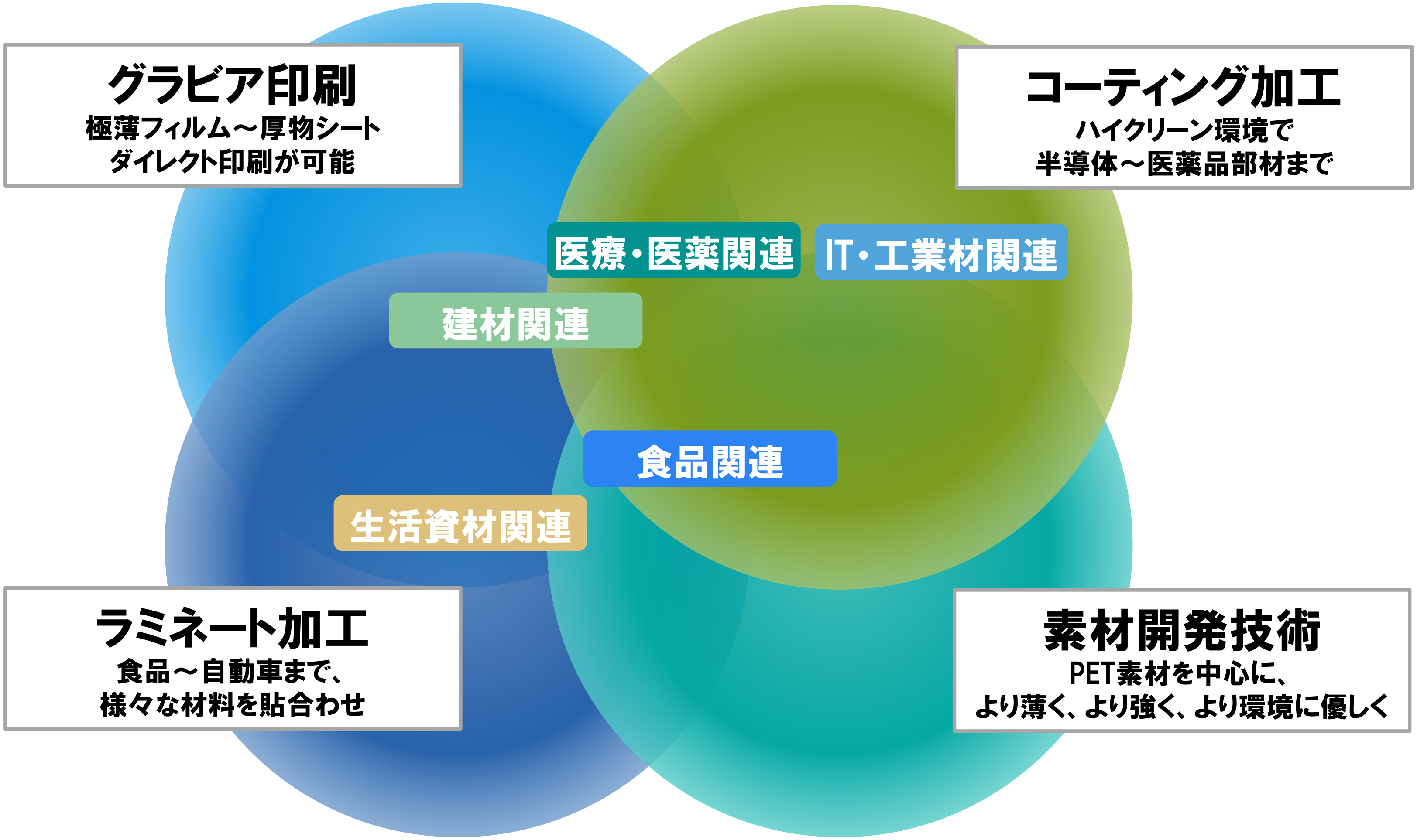
当社の特長

Copyright© NAKAMOTO PACKS CO.,LTD. All rights reserved.

4つのコア技術

中本パックス株式会社

■ 4つのコア技術が多様な用途への展開を可能としている



Copyright © Nakamoto Packs Co.,Ltd. All Rights Reserved.

グラビア印刷技術

■ 技術を磨き、競合が少ない厚み領域での展開を強化

厚物シート印刷国内シェアNo.1！＊

＊:当社推定

厚

700μm

製造ノウハウを用いて
より厚いものに対応

【用途】
成型品関連、弁当容器、蓋　等

40μm

印刷物の厚み

市場規模が大きいが、競争が激しい領域

12μm

【用途】
スマホ関連の遮光フィルム、
食品関連のシュリンクフィルム　等

2μm

製造ノウハウを用いて
より薄いものに対応

薄

Copyright © Nakamoto Packs Co.,Ltd. All Rights Reserved.

コーティング加工技術

■ 幅広い顧客ニーズに迅速かつ柔軟に対応可能な体制を構築

クリーン度クラス1,000以下

▲クリーンルーム（埼玉工場）

✓ 単なる受託加工ではなく、最適なコ-ティング加工もご提案

1 高位なクリーン環境で一貫生産

✓ クリ-ン環境下でコ-ティング加工だけではなく、スリット加工、ラミネ-ト加工まで対応
✓ 新工場のクリ-ン度はクラス1,000（実測値1,000未満）

2 機械製造・改造エンジニアリング力

✓ コ-タ-機をはじめ、印刷機等も自社で製造・スピ-ド改造
✓ お客様の要求を満たす仕様を実現

3 最新鋭の設備加工キャパシティ

✓ 多様な塗工方式・広幅に対応
✓ コロナ処理、UV加工等の多様な表面処理が可能
✓ 埼玉、名張、筑波の3拠点9台
✓ 24時間×360日稼働
✓ 実績豊富な自社ブランドNSセパを保有

▲NSセパ

4 お客様のご要望に柔軟に対応

✓ コ-タ-機の時間貸し方式（1時間～、フレキシブルに利用可）
✓ 幅広い加工実績（医薬品～電子部材）
✓ 少量試作から大量生産まで対応

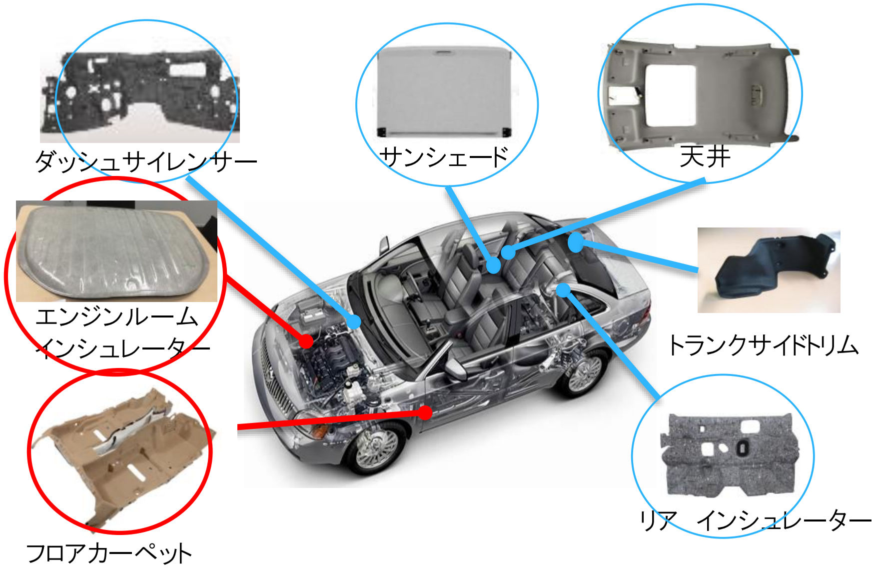
Copyright © Nakamoto Packs Co.,Ltd. All Rights Reserved.

ラミネート加工技術

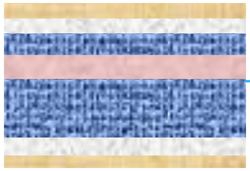
中本パックス株式会社

■ ドライラミネート、サーマルラミネート、押出ラミネートの各種ラミネート技術で様々な用途やニーズに対応

自動車内装材への展開（サーマルラミネート）



天井内装材の構成



- 不織布
- 特殊接着性多層フィルム
- ガラス繊維
- 発泡ウレタン
- ガラス繊維
- 接着フィルム
- 表皮素材

←当社事業領域（不織布、特殊接着性多層フィルム）

NS-PETへの展開（押出ラミネート）

◀押出ラミネーター機

■押出ラミネーター機の概要（竜ヶ崎第二工場）

用途	自社開発品(NS-PET)製造専用機
生産能力	300トン／月
売上高目標	12億円／年
販売戦略	・コンビニテイクアウト用総菜袋 ・電子レンジ対応容器　　等

Copyright © Nakamoto Packs Co.,Ltd. All Rights Reserved.

素材開発技術（Nブランド開発製品群）

中本パックス株式会社

■ PET改質技術をベースに様々な特徴を付与したPET製品を開発

「薄く、強く、環境に優しい」が製品開発のコンセプト

NAK-A-PET

特徴	① 高剛性なので薄肉化が可能（省資源、コストダウン可能） ② 通常のA-PETより耐熱性が高い（70～100℃） ③ リサイクル可能な素材、環境及び食品衛生等に配慮した設計
用途	主に菓子、農産物などのトレー

NC-PET

特徴	① 耐熱性に優れている（220℃（但し成型条件による）） ② 耐寒性、保香性、剛性も高い
用途	主にグラタン等の焼成メニューや機内食などの容器

NS-PET

特徴	① PETフィルムだがヒートシールが可能 ② 保香性が有り、コーヒー等強い香りをバリアすることが可能 ③ 耐熱性が有り、電子レンジ対応が可能
用途	主に揚げ物惣菜のテイクアウト用袋

従来品

NS-PET使用の袋

Copyright © Nakamoto Packs Co.,Ltd. All Rights Reserved.

2018年2月期　決算概要

Copyright© NAKAMOTO PACKS CO.,LTD. All rights reserved.

損益の状況　1/2

中本パックス株式会社

（連結）　　（単位：百万円、下段は構成比）

	2017.2期 実績	2018.2期					
		実績	前期比		計画	計画比	
			差額	比率		差額	比率
売上高	31,482 (100.0%)	32,981 (100.0%)	+1,499	+4.8%	33,000 (100.0%)	▲18	▲0.1%
食品関連	21,262 (67.5%)	22,415 (68.0%)	+1,153	+5.4%	22,999 (69.7%)	▲583	▲2.5%
IT・工業材関連	4,262 (13.5%)	4,036 (12.2%)	▲226	▲5.3%	3,672 (11.1%)	+364	+9.9%
医療・医薬関連	1,386 (4.4%)	1,469 (4.5%)	+83	+6.0%	1,398 (4.2%)	+71	+5.1%
建材関連	632 (2.0%)	743 (2.2%)	+111	+17.6%	750 (2.3%)	▲7	▲1.0%
生活資材関連	3,481 (11.1%)	3,883 (11.8%)	+402	+11.6%	3,665 (11.1%)	+217	+5.9%
その他	456 (1.5%)	432 (1.3%)	▲24	▲5.3%	514 (1.6%)	▲82	▲15.9%

（注）換算レート　2018.2期　17.28円/元

Copyright © Nakamoto Packs Co.,Ltd. All Rights Reserved.

損益の状況　2/2

（連結）　　（単位：百万円、下段は構成比）

	2017.2期 実績	2018.2期					
		実績	前期比		計画	計画比	
			差額	比率		差額	比率
売上総利益	4,671 (14.8%)	4,904 (14.9%)	+233	+5.0%	5,000 (15.2%)	▲95	▲1.9%
販管費	3,360 (10.7%)	3,573 (10.8%)	+212	+6.3%	3,600 (10.9%)	▲26	▲0.7%
営業利益	1,311 (4.2%)	1,331 (4.0%)	+20	+1.6%	1,400 (4.2%)	▲68	▲4.9%
経常利益	1,368 (4.3%)	1,486 (4.5%)	+118	+8.7%	1,450 (4.4%)	+36	+2.5%
親会社株主に帰属する当期純利益	821 (2.6%)	981 (3.0%)	+160	+19.5%	900 (2.7%)	+81	+9.1%
研究開発費	72 (0.2%)	76 (0.2%)	+3	+5.1%	77 (0.2%)	▲1	▲1.6%
設備投資額*	1,385 (4.4%)	1,156 (3.5%)	▲228	▲16.5%	934 (2.8%)	+221	+23.7%
減価償却費	884 (2.8%)	940 (2.9%)	+56	+6.4%	940 (2.8%)	+0	+0.0%

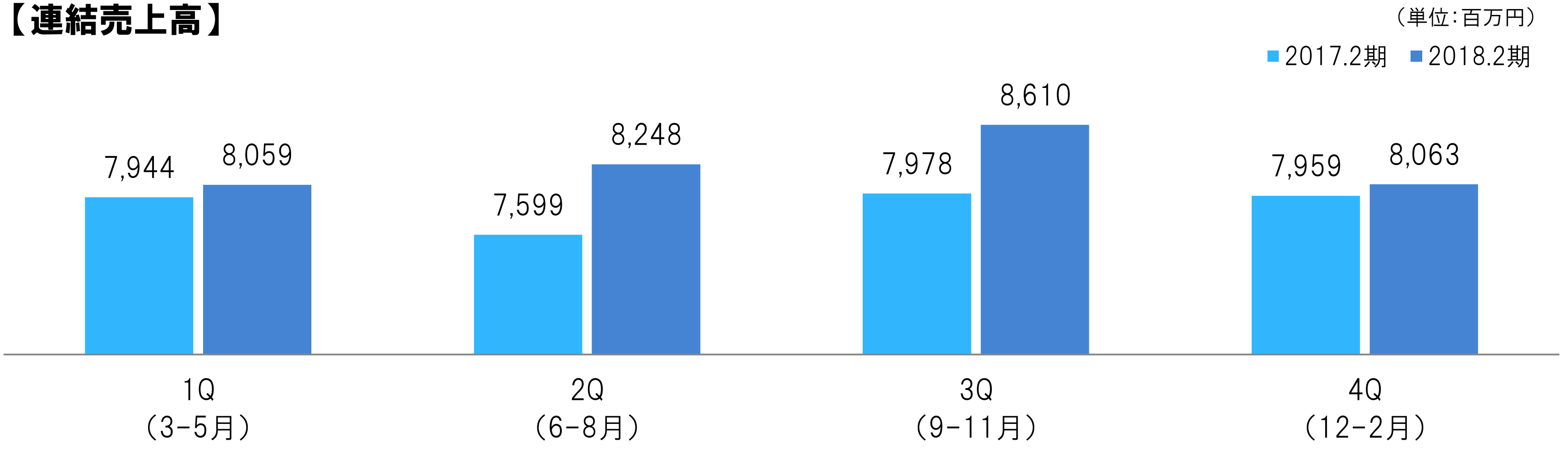
*：設備投資額には建設仮勘定は含まない

Copyright © Nakamoto Packs Co.,Ltd. All Rights Reserved.

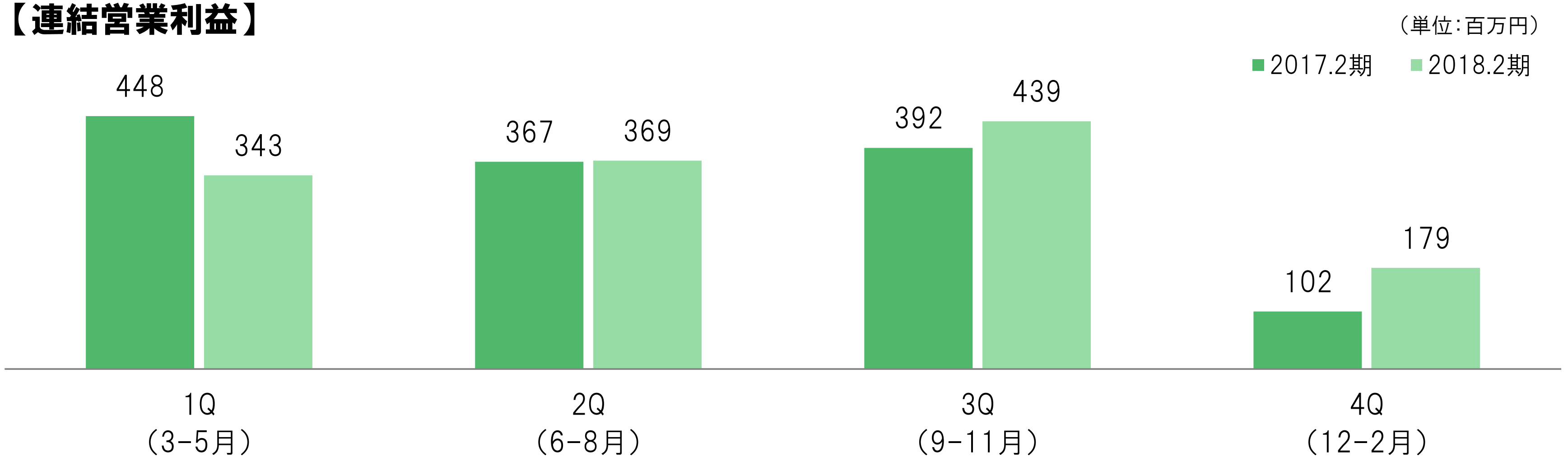
四半期業績推移

中本パックス株式会社

【連結売上高】



【連結営業利益】

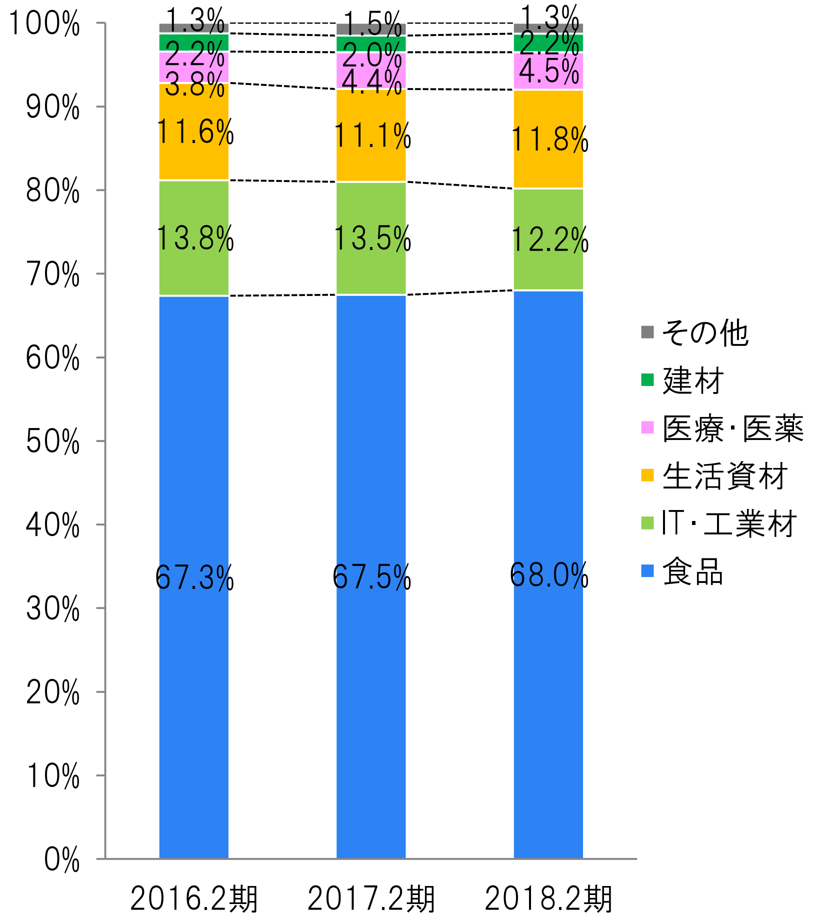


Copyright © Nakamoto Packs Co.,Ltd. All Rights Reserved.

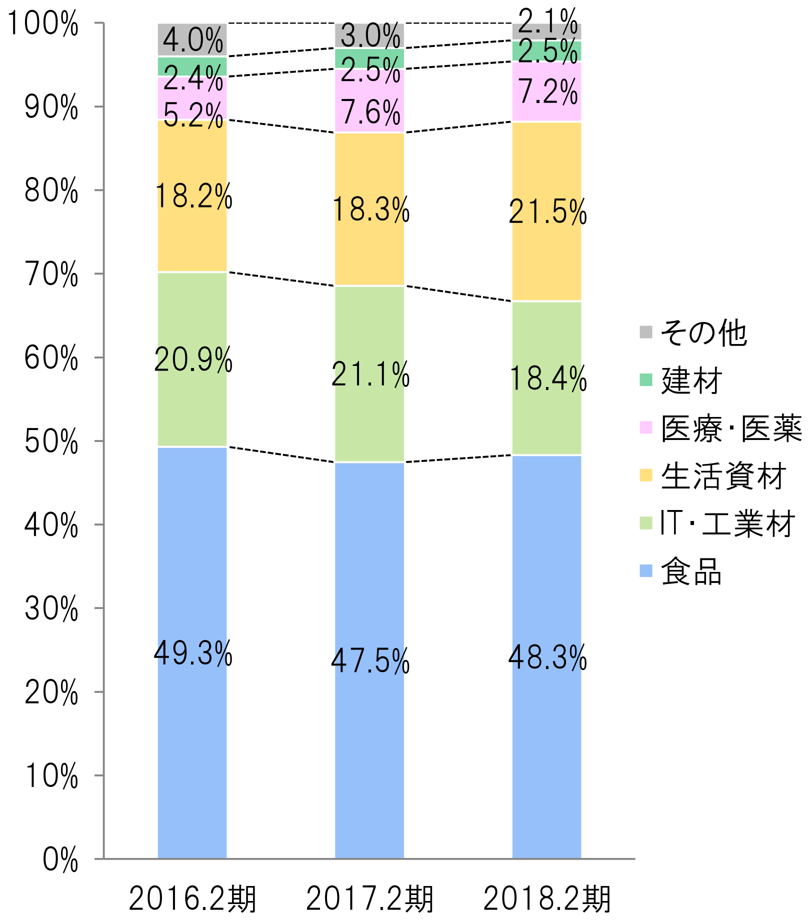
用途別売上高・売上総利益構成比の推移

中本パックス株式会社

連結売上高



連結売上総利益

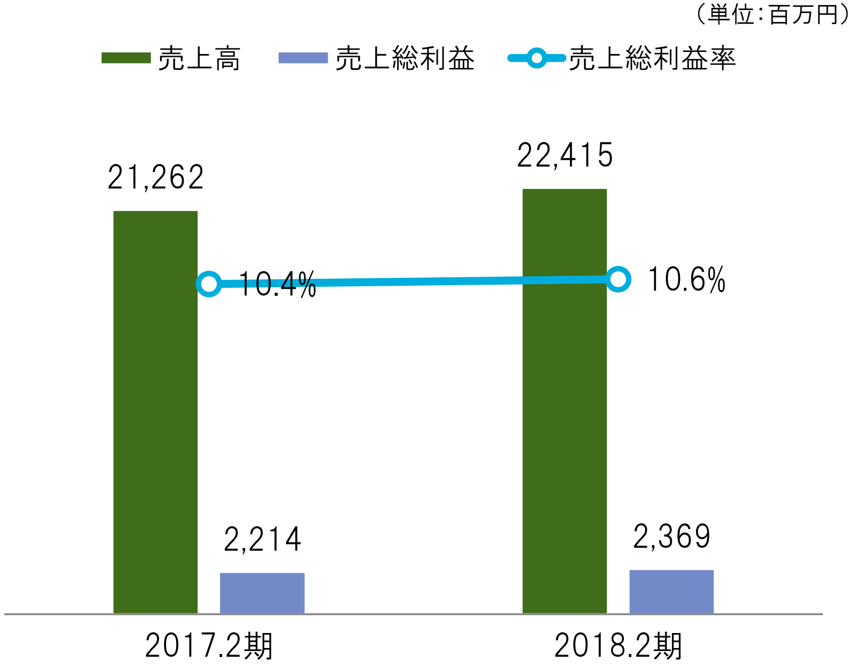


Copyright © Nakamoto Packs Co.,Ltd. All Rights Reserved.

用途別状況　食品関連

中本パックス株式会社

食品関連



当社製品　採用例

パスタ容器

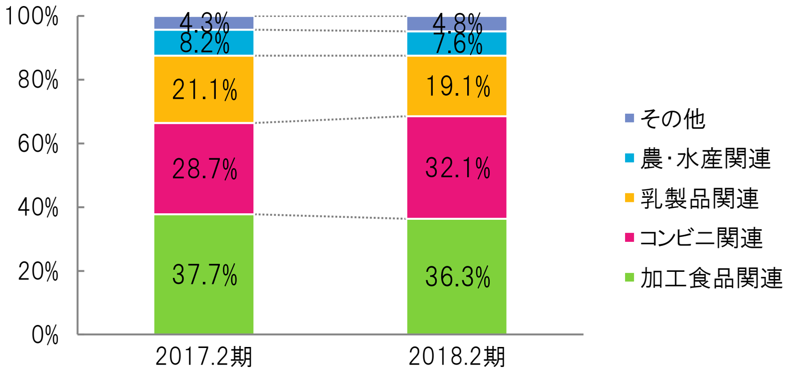
弁当容器

飲料蓋

■ 主要製品別販売状況

加工食品関連	• 関東地区の天候不順（長雨、冷夏等）の影響でアイス・飲料関係が減少 • 即席めん、ハム・ソーセージ関係は堅調に推移（NAK-A-PET）
コンビニ関連	• パスタ、弁当、おでん関係の新アイテム受注により好調に推移
乳製品関連	• マーガリンは引き続き低調に推移 • ヨーグルト、チーズ、バターは堅調に推移
農・水産関連	• キウイ用フードパックが規格変更により減少 • 牡蠣、もずく等の容器関係は堅調に推移

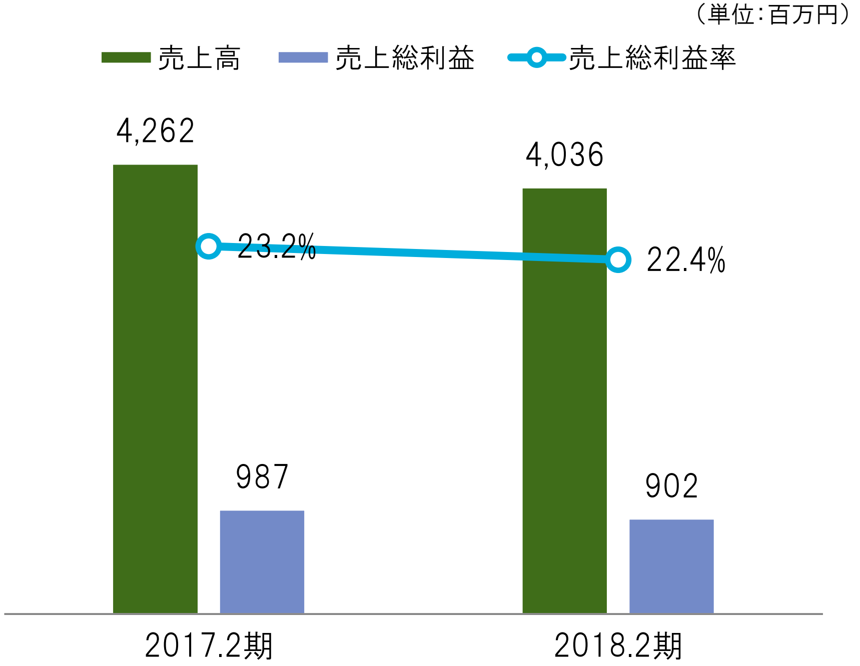
■ 主要製品別販売構成比（連結）



Copyright© NAKAMOTO PACKS CO.,LTD. All rights reserved.

用途別状況　IT・工業材関連

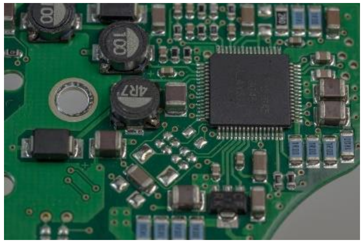
IT・工業材関連



■ 主要製品別販売状況

モバイル機器関連	• 製造工程に使用されるNSセパの受注が増加 • 遮光フィルム印刷が堅調に推移
自動車関連	• 北米向けの自動車内装材の受注が堅調に推移 • 中国メーカーの新規受注が増加
半導体関連	• 電子部品製造工程における(NSセパ)受注が堅調に推移
二次電池関連	• 電池のモデルチェンジなどの影響で受注が減少
その他	• 導電加工、電線被覆フィルム、工業用テープ等の受注が減少

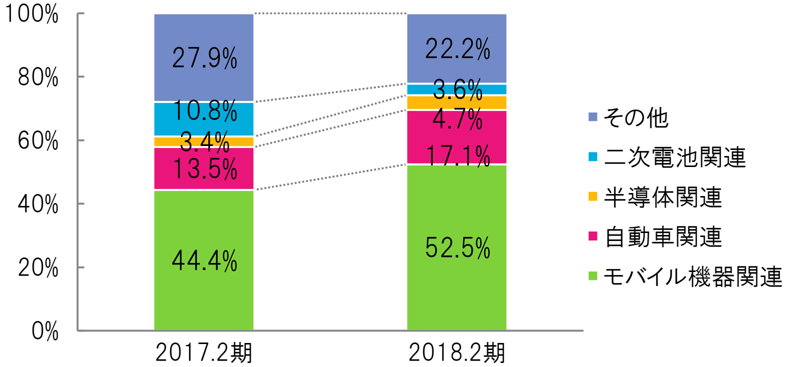
当社製品　採用例



各種工程フィルム

NSセパ

■ 主要製品別販売構成比（連結）

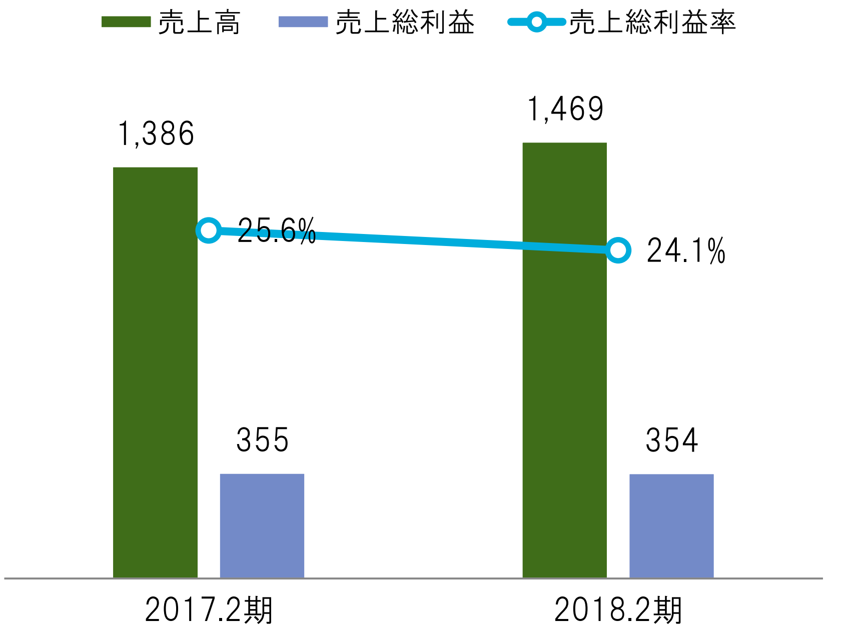


Copyright© NAKAMOTO PACKS CO.,LTD. All rights reserved.

用途別状況　医療・医薬関連

医療・医薬関連

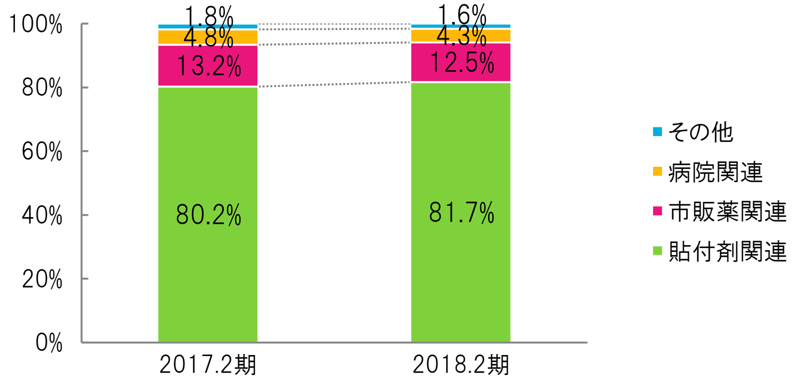
（単位：百万円）



■ 主要製品別販売状況

貼付剤関連	• 貼付剤用離型フィルム（ジェネリック医薬品）の既存案件の回復及び新規案件獲得により増加 • 貼付剤外装袋の受注が堅調に推移
市販薬関連	• 一般市販薬（顆粒小袋）のフィルム印刷が堅調に推移
病院関連	• 輸液バック関連は昨年並みで推移 • 不織布関連（白衣、マスク）の受注が減少

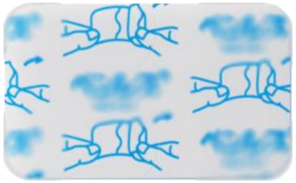
■ 主要製品別販売構成比（連結）



当社製品　採用例

貼付剤外装袋

絆創膏

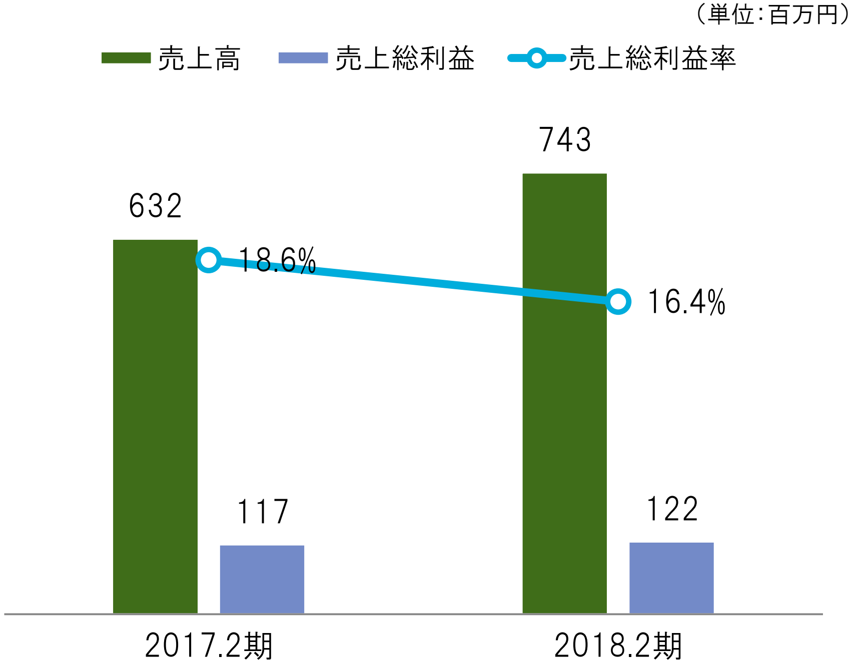


麻酔テープ

Copyright© NAKAMOTO PACKS CO.,LTD. All rights reserved.

用途別状況　建材関連

建材関連



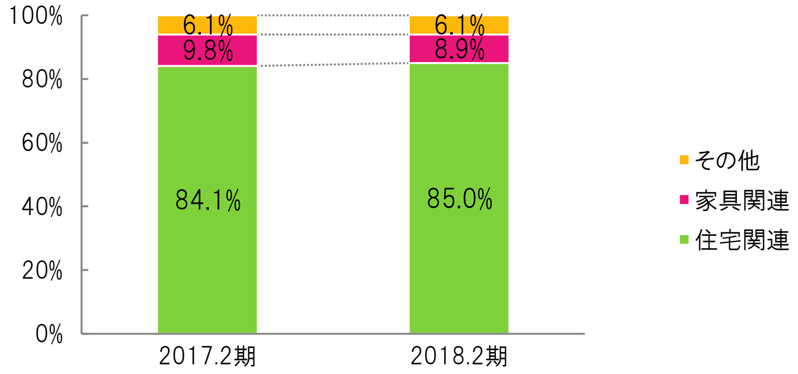
■ 主要製品別販売状況

住宅関連	• 賃貸住宅向け壁紙・キッチン関係の新規受注で増加 • ふすま、障子紙等、和室関係は低調
家具関連	• 国内のリフォーム需要の増加により堅調に推移 • 安価な海外家具向け（輸出）は減少
その他	• 店舗ディスプレイ用品が堅調に推移

■ Nコート

Nコートはポリプロピレン系の合成紙であり、水に強い性質を活かし、主に自動販売機用のラベル、床材に使用されている。

■ 主要製品別販売構成比（連結）



当社製品　採用例

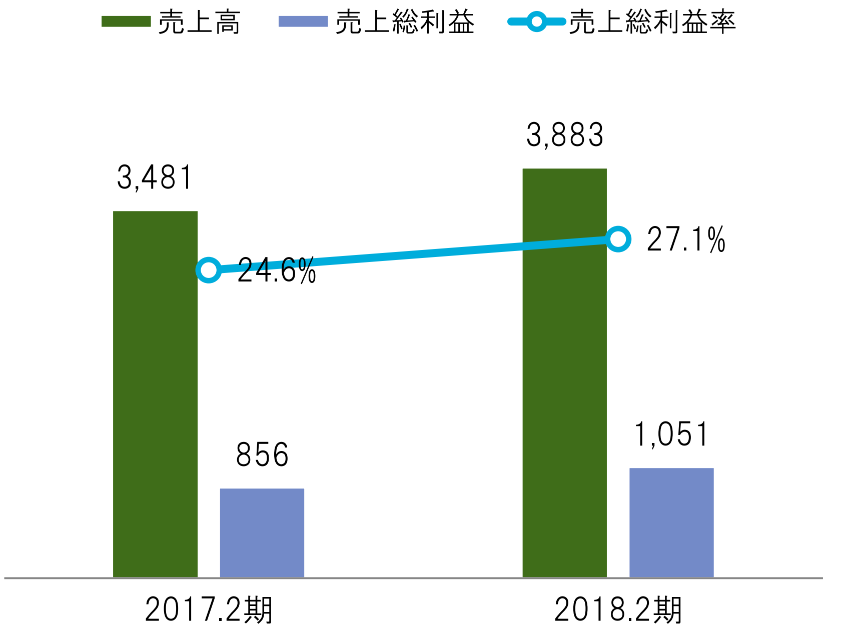
キッチン

クローゼット

Copyright© NAKAMOTO PACKS CO.,LTD. All rights reserved.

用途別状況　生活資材関連

生活資材関連

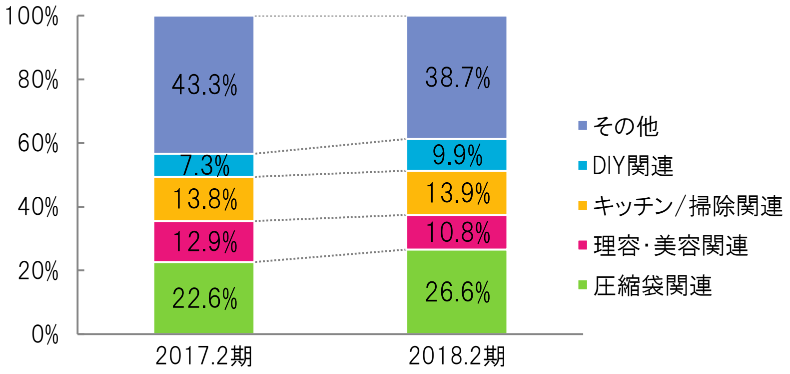


■ 主要製品別販売状況

圧縮袋関連	• 大手ホームセンター向けPBのOEM供給が増加 • 自社ブランド（アール）商品の販売も堅調に推移
理容・美容関連	• 毛染関連（くし、手袋）が堅調に推移 • 美容関連（あせ取りパット、美顔ロール）が減少
キッチン/掃除関連	• ネット販売は好調に推移 • カタログ通販が減少
DIY関連	• モザイクタイルが好調に推移
その他	• 紙おむつ、衛生用品外装印刷品が堅調に推移 • 夏（UVカット）、冬（結露防止）商品は横ばいで推移

※主要製品別の括りの見直しを行いました。
　2017.2期も同様の基準で遡及して修正しています。

■ 主要製品別販売構成比（連結）



当社製品　採用例

防虫圧縮袋

DIY商品
（モザイクタイル）

Copyright© NAKAMOTO PACKS CO.,LTD. All rights reserved.

資産・負債の状況

（連結）　　　　　　　　　　　　（単位：百万円、下段は構成比）

	2017.2末	2018.2末		
			前期末比差額	主な増減要因
流動資産	13,984 （55.1%）	14,154 （54.6%）	＋169	現金及び預金　▲184 棚卸資産　＋148、電子記録債権　＋191
固定資産	11,414 （44.9%）	11,781 （45.4%）	＋366	建物及び構築物（純額）　＋148 機械装置及び運搬具（純額）　＋43 建設仮勘定　＋102、投資有価証券　＋90
資産合計	25,398 （100.0%）	25,935 （100.0%）	＋536	
流動負債	11,597 （45.7%）	11,664 （45.0%）	＋66	支払手形及び買掛金　▲210 電子記録債務　＋188、短期借入金　＋107
固定負債	2,958 （11.6%）	2,761 （10.6%）	▲196	長期借入金　▲150 退職給付に係る負債　▲38
負債合計	14,555 （57.3%）	14,425 （55.6%）	▲129	
純資産合計	10,843 （42.7%）	11,509 （44.4%）	＋666	利益剰余金 ＋532 その他の包括利益累計額　＋87
負債・純資産合計	25,398 （100.0%）	25,935 （100.0%）	＋536	
ネット有利子負債	2,850 （11.2%）	2,987 （11.5%）	＋136	短期借入金　＋107、長期借入金　▲150 現金及び預金　▲184

ネット有利子負債＝（有利子負債－現金及び預金）

Copyright © Nakamoto Packs Co.,Ltd. All Rights Reserved.

キャッシュ・フローの状況

（連結）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：百万円）

	2017.2期 実績	2018.2期 実績	2018.2期 概要
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,665	1,499	税金等調整前当期純利益　1,452 減価償却費　940 運転資本の増減額　▲493 法人税等の支払額　▲466
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲924	▲1,199	有形固定資産の取得による支出　▲1,209
フリー・キャッシュフロー	740	299	
財務活動によるキャッシュ・フロー	506	▲492	配当金の支払額　▲449
現金及び現金同等物の換算差額	▲65	7	
現金及び現金同等物の増減額	1,181	▲184	
現金及び現金同等物の期首残高	2,587	3,769	
現金及び現金同等物の期末残高	3,769	3,585	

Copyright © Nakamoto Packs Co.,Ltd. All Rights Reserved.

2019年2月期　業績見通し

Copyright© NAKAMOTO PACKS CO.,LTD. All rights reserved.

継続的成長のための基本戦略

中本パックス株式会社

1. 既存印刷、ラミ、コーティング事業のブラッシュアップ

・より高機能、高付加価値、差別化出来る仕事への挑戦

・環境経営の推進（省資源、省エネ、環境にやさしい印刷への取組み）

2. グローバル展開の推進

・海外売上高比率20%へ

・米国での営業拠点を設立。自動車内装材用途の受注拡大を図る

3. Nブランド製品の拡販と更なる開発推進

・中本オリジナル製品（Nブランド製品）売上高50億円/年を目標

・省資源、環境を意識した製品開発の継続

Copyright © Nakamoto Packs Co.,Ltd. All Rights Reserved.

■ 埼玉工場近隣にクリーンコーティング専用第三工場を新設

完成イメージ図

2018年9月完成予定

埼玉工場の立地

【狙い】

- 現状の埼玉工場のキャパシティを上回る引き合いに対応するための加工能力の増強を図る
（工場完成前だが、生産枠は既に埋まっている。操業後フル生産に入る予定）
- ハイクリーン環境での実績を更に深め、次世代案件の受注拡大を目指す

【概要】

所在地：埼玉県鴻巣市
敷地面積：約4,500㎡
投資金額：約12億円
（土地・建物・付帯設備・機械設備合計）

クリーン度：クラス1,000（実測値1,000未満）
加工速度：Max250m/min
塗工方式：グラビアリバース、キスリバース
原反幅：1,300～1,720㎜
原反径：～φ900㎜/耐荷重：1,300kg
乾燥能力：Max170℃（炉長21m）

Copyright © Nakamoto Packs Co.,Ltd. All Rights Reserved.

既存事業の強化② 環境経営の推進

中本パックス株式会社

社会課題

- 省資源
- CO_2削減
- 食品ロス削減
- 大気汚染防止
- 産業廃棄物の削減

中本パックスの事業活動による貢献

①リサイクル可能なPET樹脂製品群（Nブランド）の開発・販売

- □ NAK-A-PET（より薄く、軽く、強く→省資源、 CO_2削減）
- □ NC-PET（省資源、 CO_2削減に高耐熱機能をプラス）

②賞味期限を延ばす効果が期待できる食品包装で
食品ロスの削減に貢献

- □ 酸素・水蒸気バリアコーティング
- □ バリアフィルムラミネート等

- 生分解性インキ、水性インキ・接着剤の採用（VOC削減）
- 自社リサイクルペレット事業の拡大（印刷ロス有効活用）

Copyright © Nakamoto Packs Co.,Ltd. All Rights Reserved.

グローバル展開の加速①

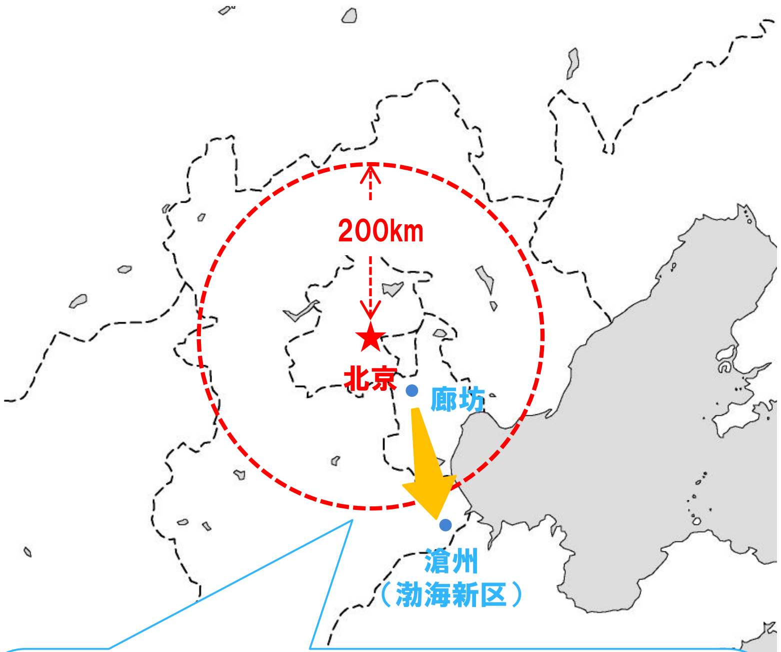
中本パックス株式会社

- 中国では環境規制の強化が進む廊坊から滄州への生産移管を図る
- 北米進出の拠点として5月にテネシー州ナッシュビルに新会社を設立

社名	展開事業	機能	今後の事業展開
中国			
CHANGE 廊坊中本包装有限公司（設立1995年）	食品包装材関連	グラビア印刷 ラミネート・製袋	• 当局の規制強化により生産活動は不安定化しており、受注とのバランスを見ながら、滄州に機能を徐々に移管していく方針 • 営業、管理、スリット、製袋、セットアップ（袋詰め）の機能は廊坊に残す
NEW 滄州中本華翔新型材料有限公司（設立2018年） ※設立中	食品包装材関連	グラビア印刷 ラミネート・製袋	• 中国の食品関連事業のメイン工場にしていく方針のもと、生産能力を随時増強していく。9月の稼働開始をターゲット • 工場用地、建物建設等に要する設備投資額は約3.5億円を計画し、19年度に黒字化予定
廊坊中本新型材料科技有限公司（設立2001年）	自動車内装材関連	フィルム製膜 熱ラミネート	• 中国国内向け自動車内装材メーカーへの営業活動を継続 • 中国向け生産、アメリカへの輸出を想定した生産能力増強を実施
中本包装（蘇州）有限公司（設立2004年）	生活資材関連 IT・工業材関連	製袋・射出成型 クリーンコーティング	• メイン事業の圧縮袋製造の更なる拡大、日本シェアNO.1を目指す • 圧縮袋製造に次ぐ、2本目、3本目の柱を構築 • クリーンコーティング事業の更なる売上拡大と年間収支の黒字化、
中本北井（蘇州）商貿有限公司（設立2012年）	生活資材関連	販売（商社機能）	• 子会社唯一の商社機能を活かし、日用雑貨、理美容品の売上拡大を目指す
アメリカ			
NEW Nakamoto Packs USA ,Inc.（設立2018年）	IT・工業材関連 食品関連	販売（商社機能）	• 北米での自動車内装材関連の拡販の拠点とする方針 • Nブランドを活かして食品分野にも営業を実施し、2本目の柱とする • 中国で製造する日用雑貨品を北米で販売する為の営業活動を行う

Copyright © Nakamoto Packs Co.,Ltd. All Rights Reserved.

中国滄州工場（滄州中本華翔新型材料有限公司※設立中）概要



【新工場建設地選定のポイント】

- 北京中心部から200km以上離れており今後しばらくは環境規制の範囲外と考えている
- 廊坊工場から河北省滄州市海興までは新幹線を使えば2時間弱で移動が可能、既存顧客への影響を最低限に抑え、ベテラン従業員も出張にて対応が可能

工場建設現場写真（2018年4月18日撮影）

Copyright © Nakamoto Packs Co.,Ltd. All Rights Reserved.

中国滄州工場（滄州中本華翔新型材料有限公司※設立中）概要

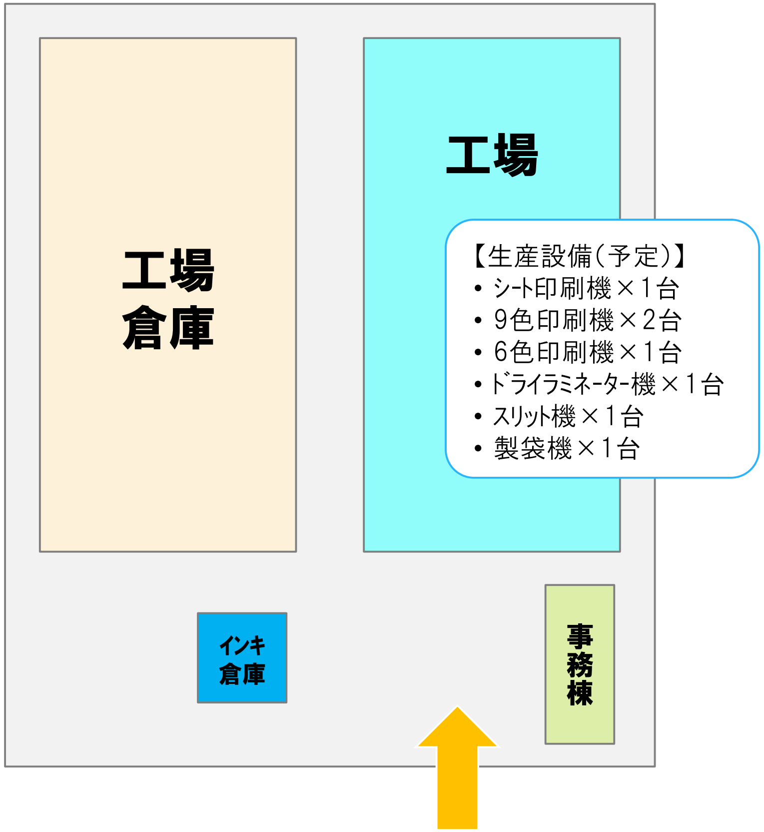
【工場設備等の概要】

- 敷地面積17,617㎡、工場面積9,741㎡（予定）
- 土地・建物・付帯関連工事で約3.5億円を予定。機械等の設備は廊坊工場から移設（グループ外への設備購入費は発生しないが、移設費が発生する見通し）
- 廊坊工場から9色印刷機、6色印刷機、ドライラミネート機、スリット機、製袋機に加えて、シート印刷機を移設させ、より難易度が高く、付加価値の高いシート印刷加工を実施する

【スケジュール】

2018年3月	工場建設開始
2018年6月下旬	建物
2018年7月中旬	内装等
2018年9月	印刷機等の設備設置完了、一部稼働開始（シート印刷機を除く）

滄州工場の配置図（予定）

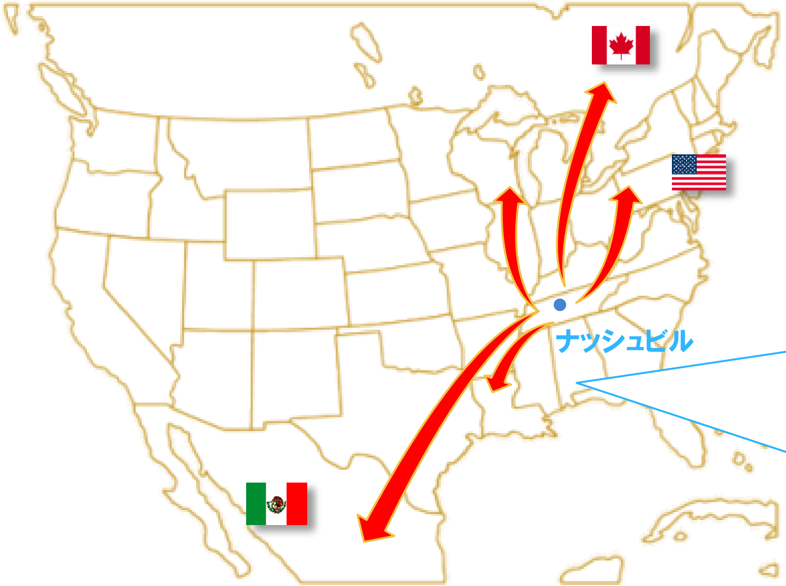


Copyright © Nakamoto Packs Co.,Ltd. All Rights Reserved.

グローバル展開の加速④　米国展開

中本パックス株式会社

■ 北米での自動車内装材の拡販を進めていく



- 人材採用、顧客へのアクセス、交通利便性を考慮し、テネシー州ナッシュビルに拠点を設立
- 事務所と倉庫（約4,500㎡）を賃借にて手当
- 製品加工は廊坊中本新科技
- 近隣に製造拠点を持つ既存顧客へのフォローを充実させる
  （2018年以降立ち上げの受注内定案件が複数あり）
- 食品関連も含め、新規顧客の営業・開拓を進めていく

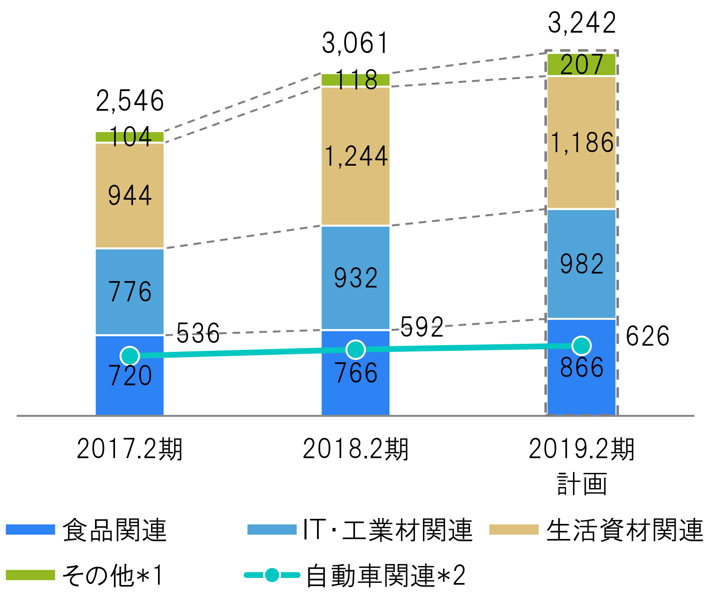
Copyright © Nakamoto Packs Co.,Ltd. All Rights Reserved.

グローバル展開の加速⑤　業績計画

中本パックス株式会社

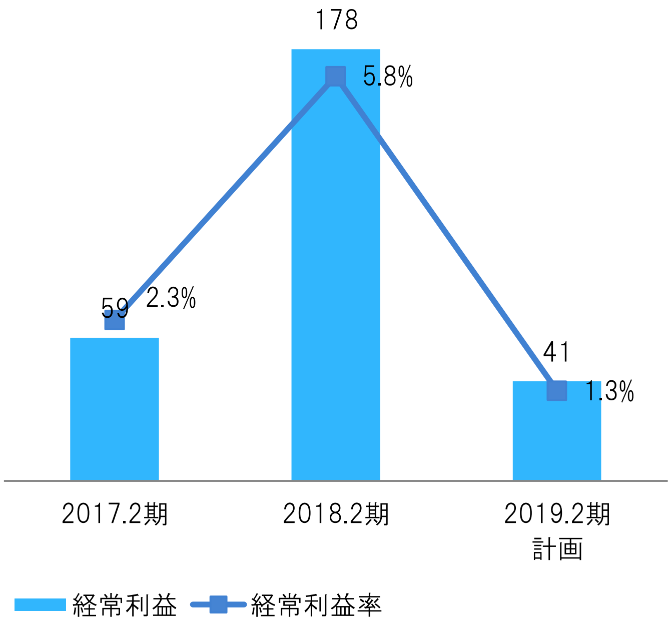
■ 海外事業は食品、自動車を中心に受注増を見込む
■ 利益面では、生産体制の安定化まで一定の時間を要するため、減益となる見通し

海外事業　用途別売上高（百万円）



*1：その他は医療・医薬関連、建材関連、その他売上の合計
*2：自動車関連はIT・工業材に含まれる

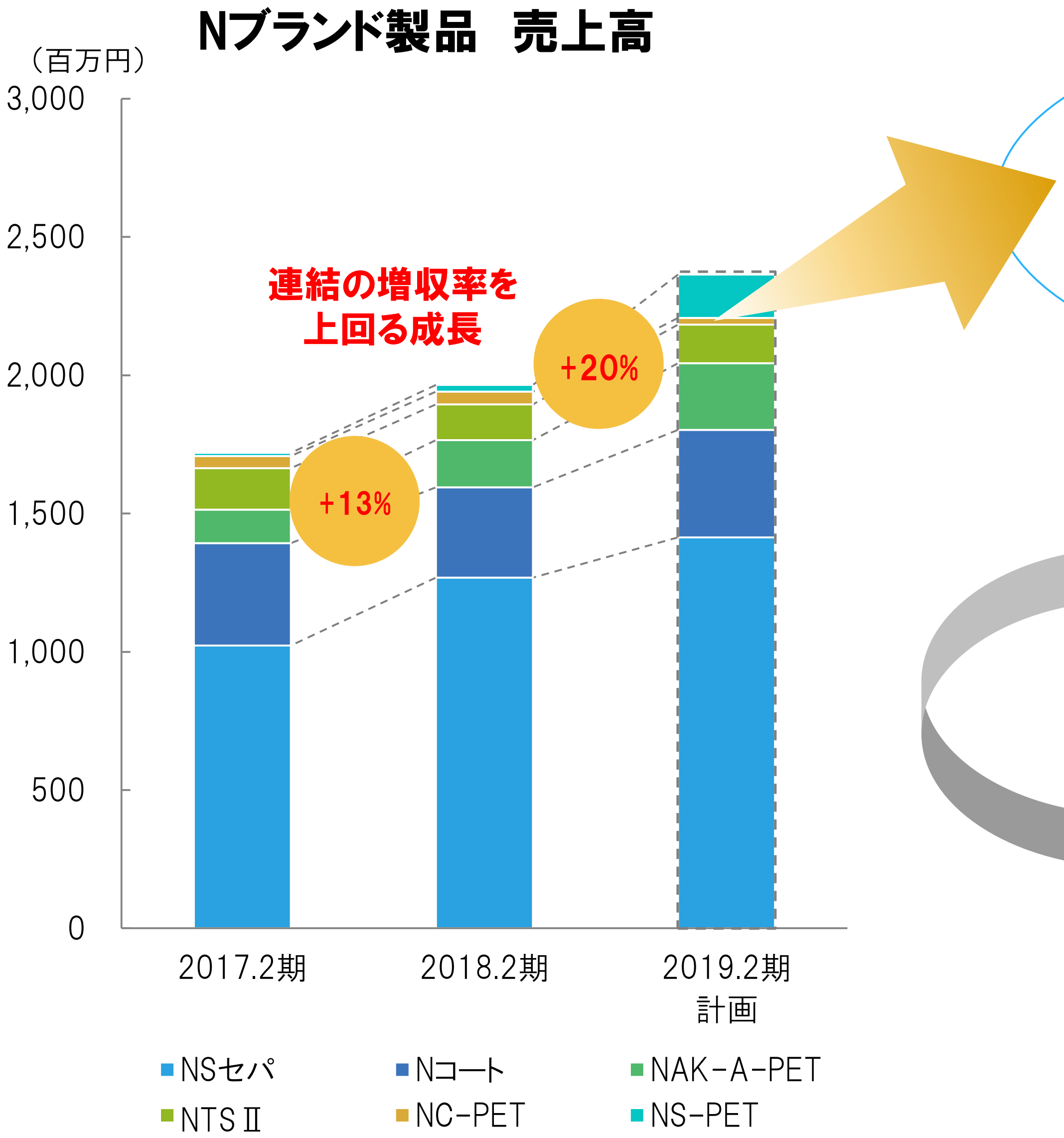
海外事業　経常利益（百万円）



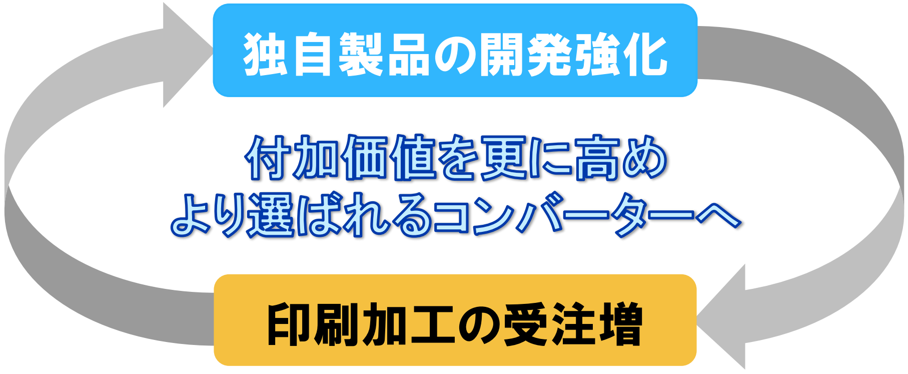
Copyright © Nakamoto Packs Co.,Ltd. All Rights Reserved.

Nブランド製品の拡販（実績及び見込み）

中本パックス株式会社



Nブランド製品
売上高
50億円/年を目標



Copyright © Nakamoto Packs Co.,Ltd. All Rights Reserved.

2019.2期の主な投資計画　まとめ

中本パックス株式会社

件名	内容	投資金額（億円）
国内		
埼玉第三工場	土地・建物、機械設備等（クリーンコーター機等）	約12
名張工場 埼玉工場 製版工場	機械設備（小径グラビア・カラコン等） 環境対応（太陽光発電等） 生産設備入替（製版彫刻機）	約5
㈱中本印書館	生産設備新設（スプレー塗工機）、事務所	約1.5
	国内計	約18.5
中国		
滄州中本華翔新型材料有限公司 ※設立中	土地・建物、付帯関連工事等	約3.5
	中国計	約3.5
	連結合計	**約22**

Copyright © Nakamoto Packs Co.,Ltd. All Rights Reserved.

当期の業績見通し　1/2

中本パックス株式会社

■ 積極的な設備投資を行いながら、前期比増収増益を計画

（連結）　　　　（単位：百万円、下段は構成比）

	2018.2期 実績	2019.2期 計画	前期比 差額	前期比 比率
売上高	32,981 (100.0%)	34,500 (100.0%)	+1,518	+4.6%
食品関連	22,415 (68.0%)	23,577 (68.3%)	+1,161	+5.2%
IT・工業材関連	4,036 (12.2%)	4,120 (11.9%)	+84	+2.1%
医療・医薬関連	1,469 (4.5%)	1,546 (4.5%)	+77	+5.2%
建材関連	743 (2.2%)	1,270 (3.7%)	+527	+70.9%
生活資材関連	3,883 (11.8%)	3,814 (11.1%)	▲68	▲1.8%
その他	432 (1.3%)	169 (0.5%)	▲262	▲60.8%

想定為替レート　16.5円/元

Copyright © Nakamoto Packs Co.,Ltd. All Rights Reserved.

当期の業績見通し 2/2

（連結） （単位：百万円、下段は構成比）

	2018.2期 実績	2019.2期 計画	前期比 差額	前期比 比率
売上総利益	4,904 (14.9%)	5,300 (15.4%)	+395	+8.1%
販管費	3,573 (10.8%)	3,800 (11.0%)	+226	+6.4%
営業利益	1,331 (4.0%)	1,500 (4.3%)	+168	+12.6%
経常利益	1,486 (4.5%)	1,600 (4.6%)	+113	+7.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	981 (3.0%)	1,000 (2.9%)	+18	+1.9%

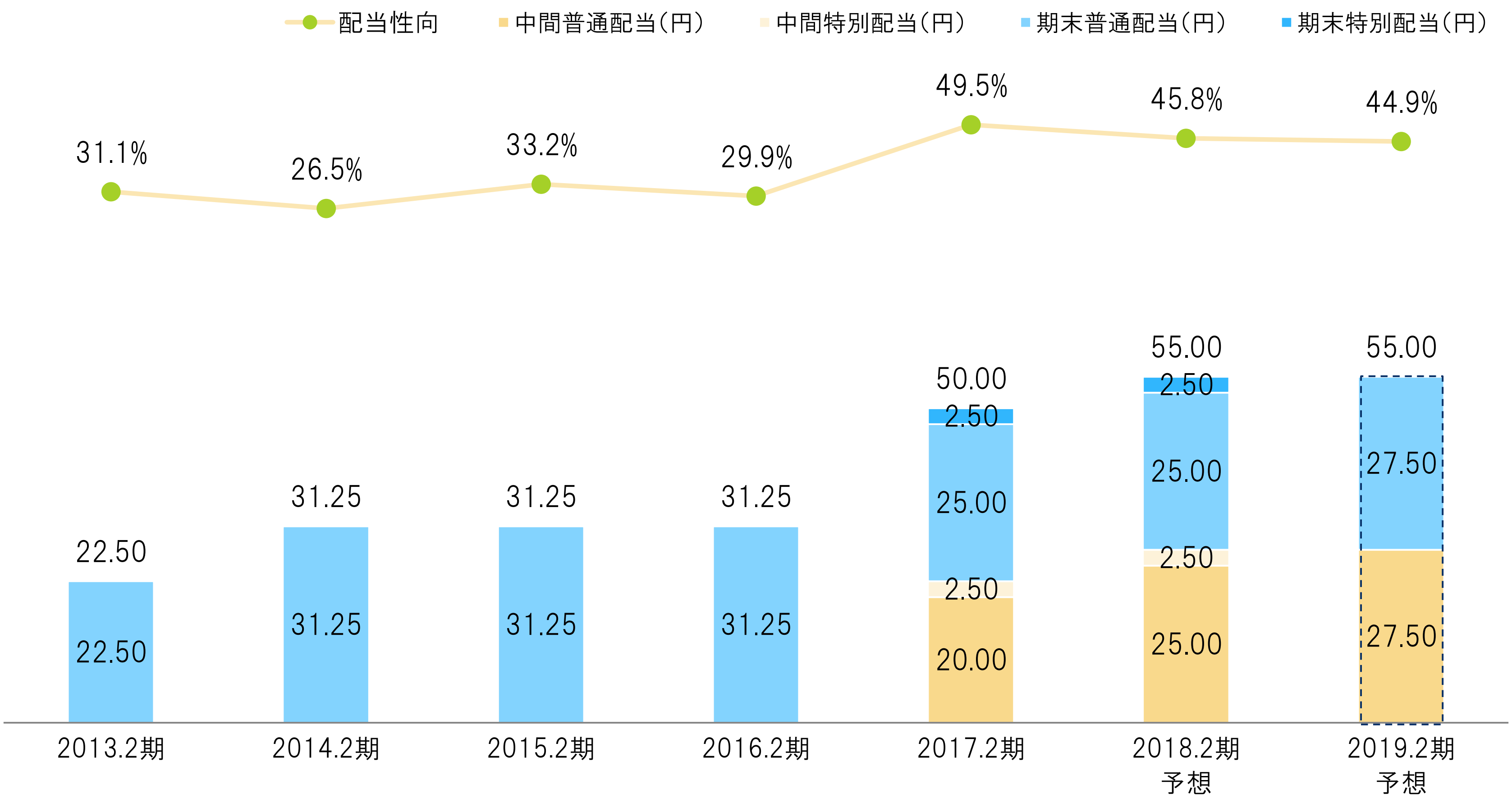
研究開発費	76 (0.2%)	80 (0.2%)	+3	+4.8%
設備投資額	1,156 (3.5%)	2,450 (7.1%)	+1,294	+112.0%
減価償却費	940 (2.9%)	968 (2.8%)	+28	+3.0%

Copyright © Nakamoto Packs Co.,Ltd. All Rights Reserved.

株主還元方針

中本パックス株式会社

- 必要な内部留保を確保しつつ、安定配当を実施していく
- 年間配当55円(中間27.5円、期末27.5円)を予定



(注)2015年6月に1対200、2018年3月に1対2の株式分割を実施。1株当たり配当金は遡及修正値

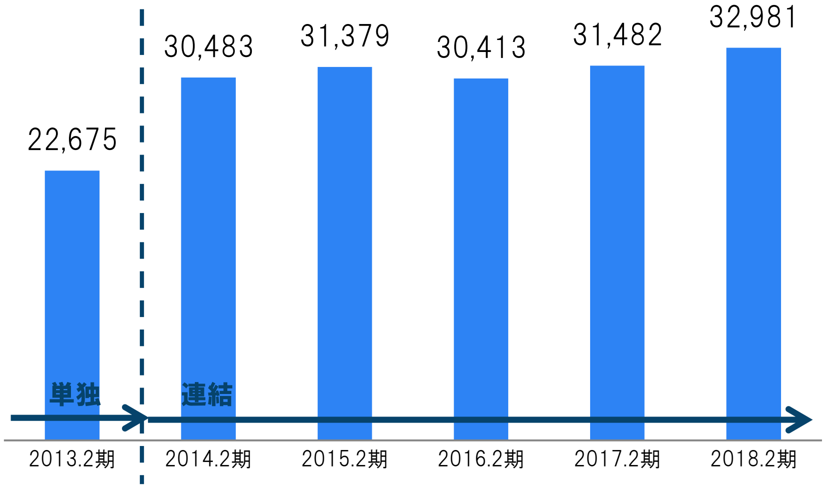
Copyright © Nakamoto Packs Co.,Ltd. All Rights Reserved.

参考資料

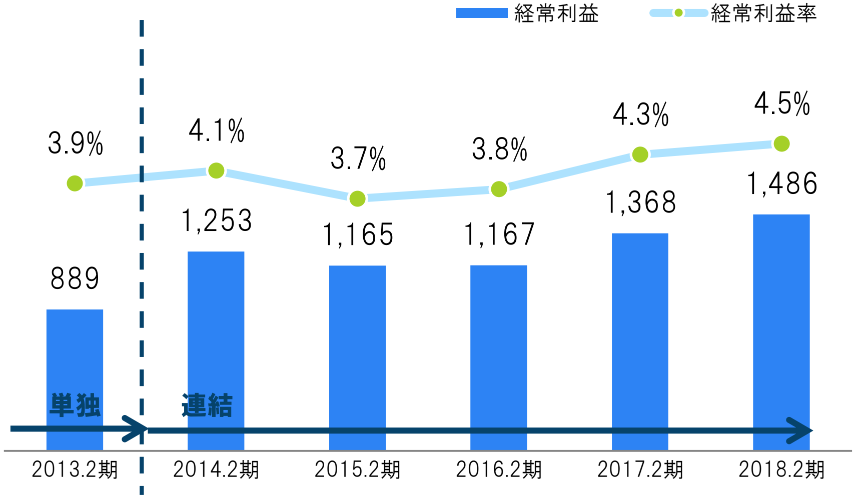
Copyright© NAKAMOTO PACKS CO.,LTD. All rights reserved.

業績推移　1/2

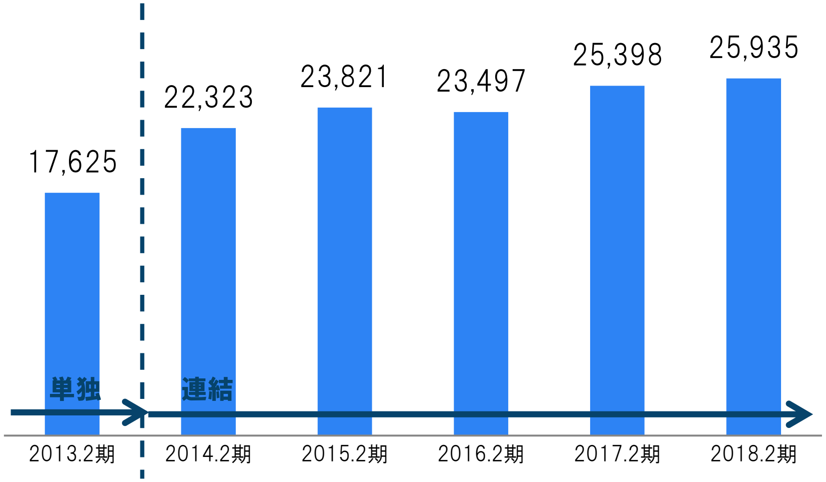
売上高推移（百万円）



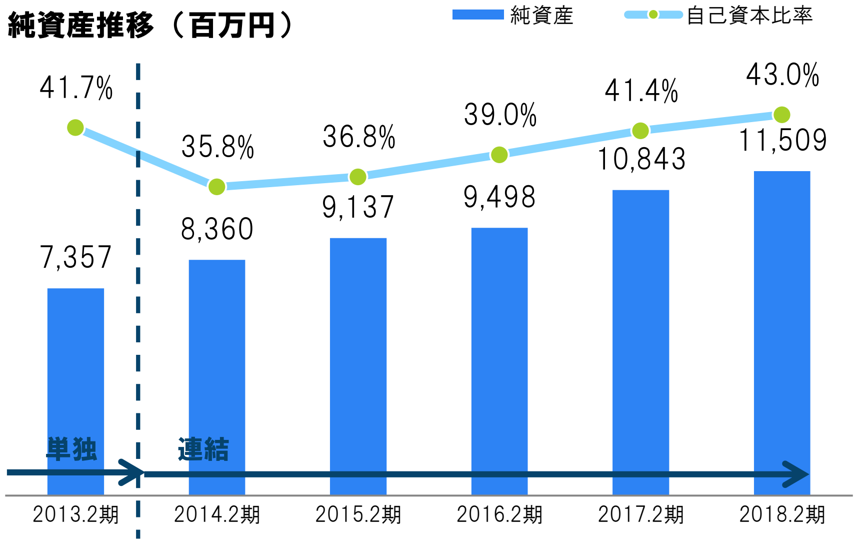
経常利益推移（百万円）



総資産推移（百万円）



純資産推移（百万円）

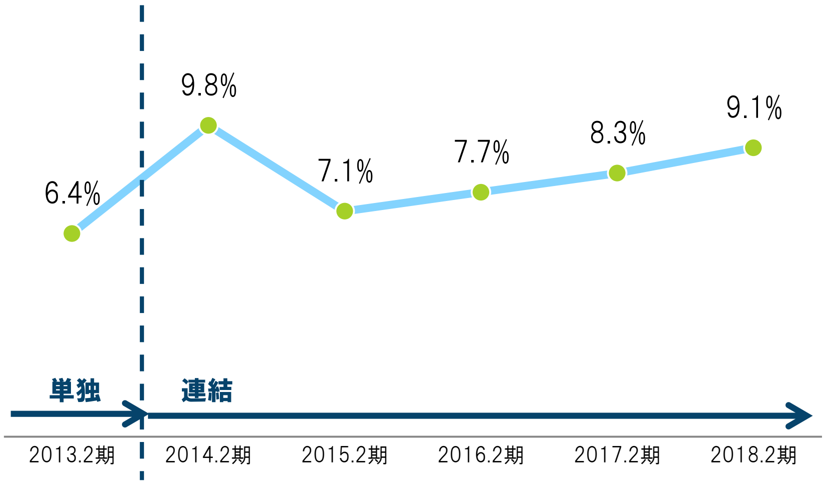


Copyright © Nakamoto Packs Co.,Ltd. All Rights Reserved.

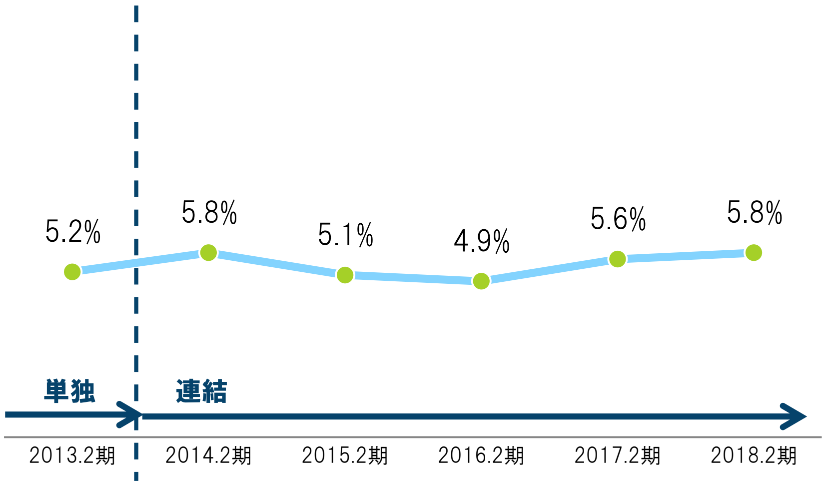
業績推移 2/2

中本パックス株式会社

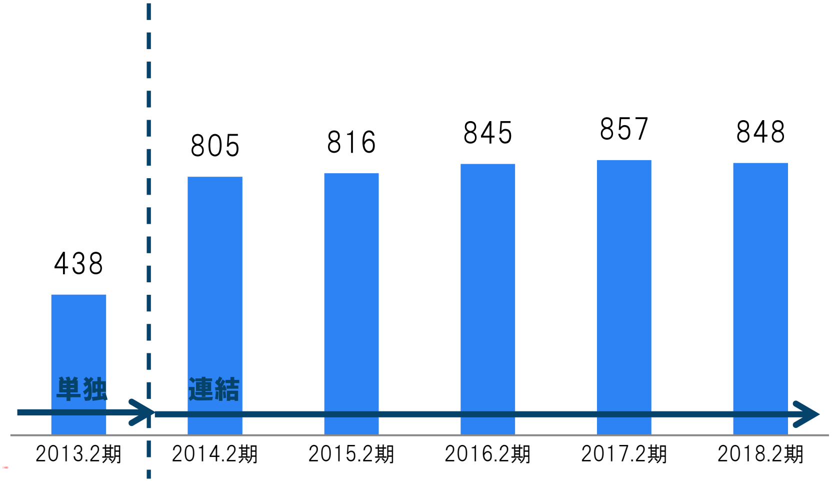
ROE推移



ROA推移



従業員数推移（人）



Copyright © Nakamoto Packs Co.,Ltd. All Rights Reserved.

中期経営目標

連結売上高経常利益率　5％以上
（18.2期実績4.5％）

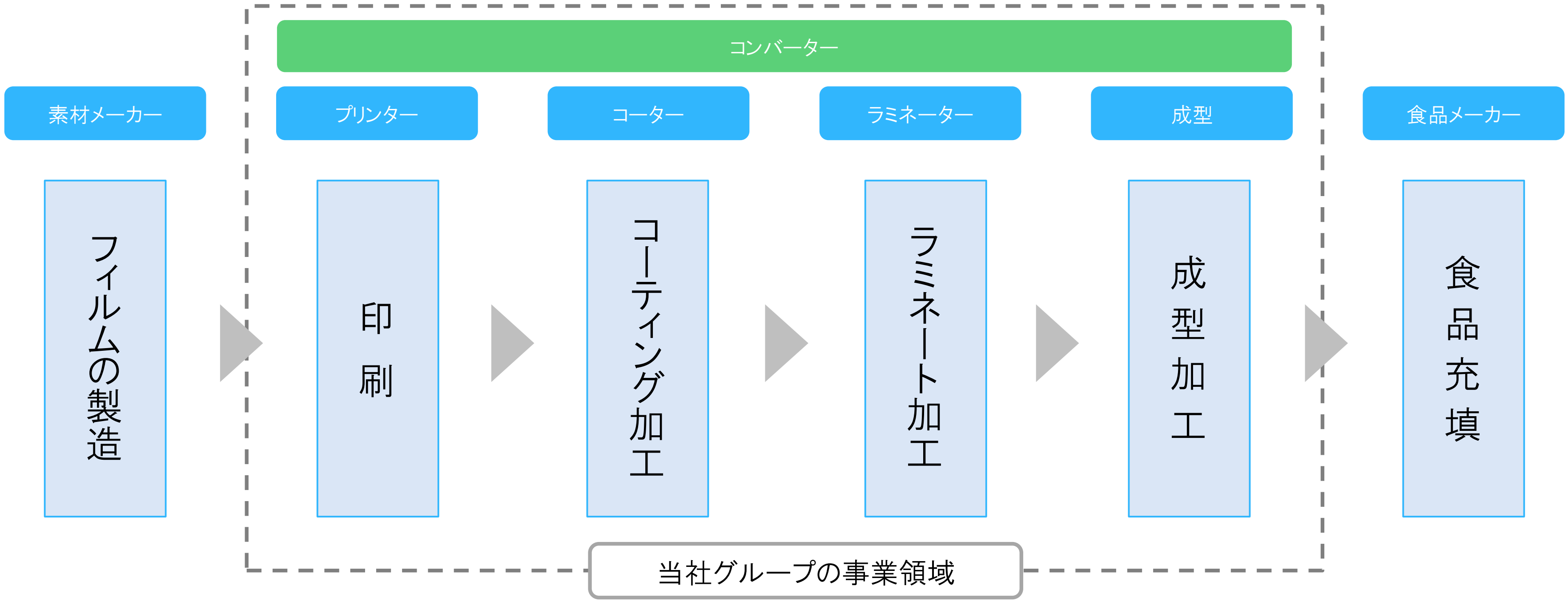
連結ROE
（自己資本当期純利益率）　8％以上
（18.2期実績9.1％）

を継続できるような企業を目指します。

Copyright © Nakamoto Packs Co.,Ltd. All Rights Reserved.

包装材印刷加工のプロセス(例)

中本パックス株式会社



種類	説明
グラビア印刷	凹版印刷(印刷しようとする文字や模様などの部分が凸版印刷と反対に窪んでいる版面を使う印刷)で、微細な濃淡が表現できる
ラミネート加工 (ドライラミネート及びサーマルラミネート)	包装材料の強化及び機能付加を目的として、接着剤により多層複合化すること
コーティング加工	素材表面を樹脂等の薄い皮膜で覆い、素材を保護したり、機能性を持たせること
成型加工	プラスチックシートに熱を加え、形を変えること(食品用容器、トレー、蓋等) インフレーション法により、プラスチックフィルム及びシートを製膜すること

Copyright © Nakamoto Packs Co.,Ltd. All Rights Reserved.

経営方針

“人に、環境にやさしい企業をめざして～クリーン＆セイフティ～”

社是

「事業は人なり人は心なり、楽しい会社を努力と奉仕と人の和で」

経営行動綱領

「誠実と誠意で信用を高めよう」
「忍耐を以って創意工夫をしよう」
「自己を啓発し協調精神を養おう」
「共存共栄を計り社会に貢献しよう」
「技術向上と力闘精神を発揮しよう」
「礼節と報恩で喜びを得よう 」

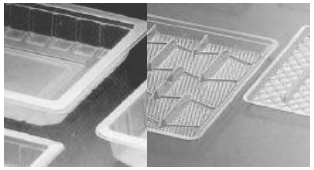
使命観6ヶ条

「私達は顧客の声を心を開いて聞きます」
「私達は印刷及び包装容器に新しい技術を蓄積し提供します」
「私達は社内外の連絡を密にし、スピードと誠意で納期を厳守します」
「私達はお得意先との共存共栄を追求し繁栄に責任をもちます」
「私達は感動される仕事とシステムを通じ、より多くの固定ファンをつくります」
「私達は運命共同体中本グループのオアシス境をつくります」

Copyright © Nakamoto Packs Co.,Ltd. All Rights Reserved.

Nブランド製品一覧

中本パックス株式会社

名称	特徴	用途	製品イメージ
NAK－A－PET （耐熱性を向上したポリエステルシート）	① 薄肉化により省資源化 ② 電子レンジ使用が可能 ③ リサイクル可能な素材、環境及び食品衛生等に配慮した設計	• 耐熱容器の蓋 • 食品用トレー • 電子部品用トレー	
NC－PET （高耐熱性及び耐寒性のあるポリエステルシート）	① 高温での調理が可能 ② 耐寒強度も強い ③ 高剛性なので軽量化も可	• オーブン調理用食品容器（主にグラタン等） • 高温殺菌食品容器	
NS－PET （熱接着性のあるポリエステルフィルム）	① ヒートシール性が良好 ② 保香性：コーヒー等香りを保持 ③ 耐薬品性、耐油性に優れている	• テイクアウト用食品袋（主に揚げ物惣菜） • コーヒー、お茶等の袋	
NTS Ⅱ （成型可能高光沢ポリプロピレンフィルム）	① 容器の表面が高光沢に仕上がる ② 高剛性なので薄肉化が可能 ③ 高耐熱性	• 食品容器	
NSセパ （ポリエステルの離型フィルム）	① クリーン環境で製造 ② 剥離力の設計が可能	• スマートフォン、液晶ディスプレイ等の生産 • 貼付剤の離型フィルム	
Nコート （ポリプロピレン系合成紙）	① 水に強い ② 輝くような白さと光沢感 ③ 高い平滑性と強度	• 飲料ボトルラベル • 壁紙	

Copyright © Nakamoto Packs Co.,Ltd. All Rights Reserved.

【ご注意事項】

本資料は、情報の提供のみを目的として作成されたものであり、特定の証券の売買を勧誘するものではありません。本資料に記載された事項の全部または一部は、予告なく修正・変更されることがあります。本資料には、将来の業績に関する記述が含まれておりますが、これらの記述は将来の業績を保証するものではなく、経営環境の変化等により実際の数値と異なる可能性があります。

Copyright© NAKAMOTO PACKS CO.,LTD. All rights reserved.